

失語症のある方と話そう

～失語症のある方も
暮らしやすい社会を目指して～

受講者大募集！

失語症の福祉に関心があり、
失語症の意思疎通支援に携わることができる18歳以上の方
※この研修修了者は長野県の登録者名簿に登録されます



失語症は、病気によって脳にある言葉を司る領域が損傷されて生じる言葉の障がいです。失語症になると言葉の障がいにより人とのやり取りに不安を感じたり、外出することを諦めがちになったりします。

失語症者向け意思疎通支援者養成講習会は、まず失語症のある方の日常生活や支援について理解し、失語症のある方と1対1の会話を行うための技術を身に付けます。さらに買い物などの外出に同行し会話を支援するために最低限必要な知識や技術を身に付けます。

支援者の役割；失語症のある方が外出する際に同行しコミュニケーションのサポートを行います。
長野県ではまだ実施できていませんが、実現へ向け取り組んでいます。
支援者として、一緒に活動してみませんか？

講習会の内容

失語症とは何か、失語症のある人の日常生活とニーズ、意思疎通支援者の役割、コミュニケーション支援方法、外出同行支援、身体介助方法、その他失語症者の意思疎通支援に必要な項目 を学びます。

- ・講義12時間+実習28時間 合計40時間
- ・日時：9月11日・25日、10月9日・23日、11月6日・20日、12月4日・18日 計8日間
全て日曜日開催 10時～16時（1時間休憩を含む）

※新型コロナウイルスの感染状況により開催方法や講習会の内容等を変更する場合があります。予めご了承下さい。

- ・開催方法：ZOOMによるオンライン開催
または感染予防に配慮した形での会場参加型開催
- ・受講料：無料
- ・長野県委託事業
主催：長野県言語聴覚士会
協力：長野失語症友の会
- ・申し込み締め切り：8月26日

- ・お問い合わせ 申し込み
①氏名 ②連絡先(電話番号・E-mail・住所) ③職業
を添えてメールにて申し込み下さい。
長野県失語症者向け意思疎通支援事業 事務局宛
Ishisotsu-shien@slht-nagano.org

※お問い合わせ、お申込みは原則としてメールでお願い致します。それができない場合に限りFAXでもお受け致します。
FAX：026-234-3509（送付先：長野中央病院
訪問リハビリテーション言語聴覚士 広瀬宛）